

令和5年度 評価規準

教科 図画工作 学年 第2学年

江戸川区立南小岩第二小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとめの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
すきなことなあに	2-4時間 教科書 p.8	日常生活したことや見たことの喜びや驚きを素直にのびのびと絵にかく楽しさを味わう。学校や家で、友達や家族と遊んだこと、楽しいことやおもしろいと感じたことなどから好きなことを見つける。表したい場面を思い浮かべながら、クレヨンやカラーペンなどを用いて、表し方を考えて表す。	:好きな色を選んだり、気に入った色になるように表し方を考えたりしながら、自分の表し方でかく。	したことや見たことから心に残ったことを思い浮かべ、表したい場面を考える。	したことや見たことからかきたいことを見つけて絵に表すことを楽しむ。
くつき マスコット	2-4時間 教科書 p.9	<p>【共通事項】との関連</p> <p>磁石の特性を生かしながら、紙粘土で好きな形をつくり、遊べるものや飾れるものをつくる。好きな形をつくり、裏に磁石をつけて、用途に合う形や仕組み、模様や色を工夫して、実際に使えるものをつくる。</p> <p>【共通事項】との関連</p> <p>自分の感覚や活動を通して紙粘土を使い、形や色、質感をとらえ、これもとに自分のイメージをもつ。</p>	使って楽しめるくつけ方や形を工夫して表す。	くつついたり、離れたりする磁石の特性を生かしたものを考える。	:磁石でくっつく遊べるものや飾りをつくることを楽しむ。

令和5年度 評価規準

えのぐじま	4時間 教科書 p.10-11	<p>自分の感覚を形や色にたとえ、絵の具をぬる快さ、気持ちよさを味わいながら、心を開いて思いのままに表すことの楽しさを知らせる内容である。ここでは、「えのぐじま」や「にじのふるさと」などの言葉から思いついた形や色でぬって(ペインティング)表す。</p> <p>【共通事項】との関連 自分の感覚や活動を通して、形や色をとらえ、これをもとに自分のイメージをもつ。</p>	<p>:形や色、筆触の違いを生かし、様々な「えのぐじま」の表情を工夫する。</p>	<p>「えのぐじま」「にじのふるさと」などの言葉から思いついた形や色、筆触などの感じを思いつく。</p>	<p>:自分の感覚を大切に、心を開いて形や色、ものの感じを水彩絵の具でかく快さや楽しさを味わう。</p>
「土」って 気持ちがいい	2時間 教科書 p.12	<p>手や素足で土や砂を使って、山にしたり、トンネルをほったり、水を加えて泥にしたりして、土や砂の触り心地を体全体を使って楽しむ造形遊びの活動である。</p> <p>【共通事項】との関連 土や砂の感触から、やってみたいことを思いつき、活動を通して自分のイメージをもつ。</p>	<p>土や砂と関わりながら、固める、ほる、盛り上げるなどの工夫をする。</p>	<p>体全体で土や砂と関わり、その感触や形などの変化に気づき、やりたいことを思いつく。</p>	<p>:土や砂の触った感じを味わいながら思いついたことを、体全身を使って行う。</p>
※ にじいろコレクション	2時間 教科書 p.13	<p>水に絵の具やインクを混ぜて色水をつくり、透明の容器に移して色を比べたり、光にかざして見たりする。たくさんの色水から好きな色を集めたり、色の特徴に注目し、友達と並べ方を工夫したりしながら、色のよさやおもしろさを発見する。</p> <p>【共通事項】との関連 色水をつくりたり、それらを並べた</p>	<p>好きな色水のつくり方や並べ方を工夫する。</p>	<p>色水を使って、やってみたいことを思いつく。</p>	<p>色水をつくりたり、並べたりすることを楽しむ。</p>

令和5年度 評価規準

つづきえ どんどん	2時間 教科書 p.14	<p>好きなものなどをもとに1枚目の絵をかく。次に、初めにかいた絵をもとにお話を考えながら2枚目、3枚目と続きの絵をかいていく。これを繰り返し、想像を広げていく楽しさを味わいながら、自分らしい造形的な表現を追求したり、発見したりする。</p>	<p>:お話を合わせて表したいもののかき方や紙の貼り方を工夫する。</p>	<p>表したい続きのお話を見つける。</p>	<p>:お話を考えながら、絵をかくことを楽しむ。</p>
キュッとしたいわたしの「お友だち」	4時間 教科書 p.15	<p>まずクラフト紙を手でもんで柔らかくし、二つに折って、動物などの自分の好きな形をかいてはさみで2枚重ねて切り取る。次に木工用接着剤で袋のように貼り、中にもんで丸めた新聞紙を詰めて形をつくる。紙はもむと柔らかくなり、触り心地がよくなる性質を生かしてつくる。</p> <p>〔共通事項〕との関連 もんだ紙の感触を味わいながら、白</p>	<p>紙の大きさや触り心地など材料の特徴から、思いついた「お友だち」の形や色を工夫する。</p>	<p>:もんだ紙の感触を味わいながら、自分の表したい「お友だち」を考えたり、思いついたりする。</p>	<p>:もんだ紙で自分の「お友だち」をつくることに興味や関心をもつ。</p>
どうぶつさんといっしょ	4-6時間 教科書 p.16-17	<p>学校や家庭などで動物と遊んだことをいろいろ思い出しながら、好きな動物と自分との関わり合いを周囲の情景も含めて表すようとする。</p> <p>〔共通事項〕との関連 自分の感覚や活動を通して、形や色をとらえ、これをもとに自分のイメージをもつ。</p>	<p>好きな色を選び、気に入った形になるように工夫して表す。</p>	<p>:動物と遊んだことの中から心に残ったことを思い浮かべ、表したい場面を考える。</p>	<p>動物と遊びながら見たこと、心に残ったことを絵に表すことを楽しむ。</p>

令和5年度 評価規準

ひみつの グアナコ	2時間 教科書 p.20-21	<p>土粘土の感触を味わいながら、「グアナコ」という言葉からイメージを広げ、自分の考えた生き物や動物を想像し、粘土の塊をのばしたり、丸めたり、つまみ出したり、組み合わせたりして、つくりながら工夫する。</p> <p>油粘土でも同様の活動をすることができる。また、「グアナコ」以外にも、「バーラル」「オカピ」などの名前の動物からイメージを広げることもできます</p>	<p>:粘土を操作しながら自分の表す形を追求し、自分のイメージに合う表現を工夫する。</p>	<p>言葉のもついイメージから発想を広げ、自分の「グアナコ」を、粘土を操作しながら思いつく。</p>	<p>言葉から想像した動物や生き物をつくることに興味や関心をもつ。</p>
コロコロ大きせん！	2-4時間 教科書 p.22	<p>転がすボディ部分と転がるエンジン部分の組み合わせを考えて、転がると楽しいおもちゃをつくる。ボディ部分には空き容器や空き箱など、エンジン部分にはビー玉やゴムボールなどを使い、何がどのように転がったら楽しいかを考えたり、見つけたり、試したりして工夫する。ボディ部分は色紙や身辺材などで加飾してつくる。</p>	<p>よりよい動きや、動きの特徴に合う装飾を工夫しながらつくる。</p>	<p>転がる動きや、重りにかぶせる容器などの特徴からつくりたいもののイメージを広げる。</p>	<p>:動きの特徴に関心をもち、いろいろな材料やつくり方を試しながらつくる。</p>
ぽかしあそびで	2-4時間 教科書 p.23	<p>クレヨンやコンテ、バスなどの描画材を用いたぽかしあそびから模様づくりを楽しみ、できた模様からイメージをふくらませて、思いついたことをかき足し、絵に表す内容である。</p> <p>〔共通事項〕との関連 ぽかしあそびからできた模様から形や色をとらえ、表したいことや自分のイメージを表す</p>	<p>模様づくりをいろいろ試みながら、思いついたことを表すための工夫をする。</p>	<p>自分の気に入った形や色、模様を発見しながらイメージをふくらませる。</p>	<p>:クレヨンやバスなどの描画材料を用いたぽかしあそびで模様をつくる楽しさを味わう。</p>
切って、ひねって、つなげる と	2時間 教科書 p.24	<p>牛乳パックや紙コップなどを切り開いて、ひねったり、ホチキスでつなげたりして、形を変化させていく楽しさを味わう。ばらばらにならないように切り開き、新しい形につくり変えたりつなげたりして、立体的な形やひねったことによってできる空間を楽しむ造</p>	<p>パックの切り方やひねり方、つなげ方を試し、新しい形を見つけながら工夫して表す。</p>	<p>パックを切り開いて、つなげていくどのような形ができるか発想を広げる。</p>	<p>:パックを切り開いて、つなげて形を変えていく活動を楽しむ。</p>

令和5年度 評価規準

キラキラシャボンで	4時間 教科書 p.25	石鹼水と絵の具で色シャボン水をつくり、長くつないだストローで吹いて泡立たせ、容器の上に出てきた泡の形を画用紙に写してできる模様づくりを楽しむ。何枚か繰り返し試み、模様づくりの工夫をする。乾かした後、写した泡の模様を牛かし、思いついたこと	見つけたお話に合わせて表したいもののかき方を工夫する。	できた泡の形や色から表したいお話を見つける。	:泡で模様をつくり、絵に表すことを楽しむ。
ちきゅうからの おりもので	2時間 教科書 p.26- 27	落ち葉や小枝、木の実などの自然材料の形や色のおもしろさを見つながら、造形的な活動をする造形遊びの内容である。また、様々な実情で落ち葉などの自然材料入手できない地域や学校には、落ち葉の代わりに割り箸でも活動できるようにした。	自然の材料に関わり、思いついたことや考えたことを表す。	:集めた材料の形や色、材質などから	:自然の材料を集め、形や色などから思いついた活動を楽しむ。
あつめて、ならべて、いいかんじ	4-6時間 教科書 p.28- 29	いろいろな形や色の落ち葉を集め、材料の形や色、大きさなどを考えて、並べる、重ねる、組み合わせるなど造形的な工夫をして、貼り絵に表す。また、様々な実情で落ち葉などの自然材料入手できない地域や学校には、落ち葉の代わりにお花紙で、同様の貼り絵を楽しめるようにした。 【共通事項】との関連 自分の感覚や活動を通して 形や色	落ち葉やお花紙の特徴を生かしながら、和紙と組み合わせてつくる。	集めた材料を並べる、重ねる、組み合わせるなど、自分の考え方や感覚を大切にして想像を広げる。	:材料の形や色、感触などを生かした活動を楽しむ。
カッターナイフター	6時間 教科書 p.30- 31	カッターナイフで紙を切る技能を正しく身につけ、窓の切り抜き方や模様の切り抜き方、紙の折り方などを試しながら立体的なタワーをつくる。 【共通事項】との関連 紙を折って立てた形や、カッターナイフで切り込みを入れた形、画用紙の色などから自分が表したいもののイメージをとらえる。	安全で正しいカッターナイフの扱い方を身につけ、紙に美しく切り込みを入れて立体的に表す。	:紙の折り方や窓の形、画用紙の色の組み合わせ方などを様々に試しながら考える。	:カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら紙工作することを楽しむ。

令和5年度 評価規準

形と色でショートチャレンジ 形の「かくれんぼ」	2時間 教科書 p.32-33	<p>画用紙を複数のパーツに自由に切る。切り取った不定形から思いついたものをかき加え、かいたものを再びパズルのように組み合わせて鑑賞する。あるいは、好きなものをかいて切り取り、裏返した形から思いついたものをかく。</p>	<p>不定形にかきたいものの形や色を工夫してかき足す。</p>	<p>不定形に切り取った画用紙から表現したいものを思いつく。</p>	<p>: 不定形から思いついたものをかいて楽しむ。</p>
うつして見つけて	4-6時間 教科書 p.34-35	<p>ローラーや版を使って版遊びを十分に楽しみ、写すことを試したりしながら発想を広げて型紙版画(ステンシル)に表す。写してみたい形や色を工夫したり、いろいろな写し方に関心をもつたりしながら表していく。 写したものから想像を広げて、クレヨンやカラーペンなどでかき加えていく。</p>	<p>版を使った表現を試しながら、繰り返しや重なりなどの工夫をする。</p>	<p>: ローラー遊びやステンシルの表現から自由な発想や想像をふくらませる。</p>	<p>ローラー遊びなどに関心をもち、版で表す。</p>
かぶってへんしん	4時間 教科書 p.36	<p>かぶって楽しむお面や帽子などを、お花紙を使った張り子でつくって楽しむ。新聞紙をつめ込んだビニール袋やプラスチック容器などを組み合わせて型をつくり、のり水をつけたお花紙を貼り重ねて張り子状のかぶりものをつくる。</p> <p>〔共通事項〕との関連 お面の形のおもしろさやお花紙の色の美しさなどを楽しみながら形や色をとらえ、自分のつくれたいかぎりの</p>	<p>: 土台の型のつくり方や張り子にするお花紙の貼り方などを確かめながら、形や色を工夫してつくる。</p>	<p>自分がつくりたい張り子の形や色の組み合わせを思いつく。</p>	<p>: お花紙のカラフルな張り子のかぶりものをつくりたり、かぶつたりして楽し</p>

令和5年度 評価規準

どきどきカード	2-4時間 教科書 p.37	<p>生活中で楽しかった出来事、うれしかったことなどをカードにして表す。絵や文章をかいた画用紙を他の紙に貼るなど、絵を見るときに扉を開いて見るような楽しいきっかけをもったカードを工夫してつくる。</p> <p>【共通事項】との関連 楽しかったことやうれしかったことなどを思い浮かべて、その形や色を考えて、カードのイメージをもつ。</p>	<p>表したい内容に合わせて、形や色、開き方を工夫して表す。</p>	<p>楽しかったことやうれしかったことなど、表したい場面を思いつく。</p>	<p>生活の中から自分が楽しいと感じたことやうれしかったことなどを絵と文章にして表すことに興味や関心をもつ。</p>
ピコリン星 ゆめのステージ	2-4時間 教科書 p.37	<p>これまでに経験してきた表現を生かしてつくり、みんなで協力して展示する。テーマは、自分の夢やあこがれ、してみたいこと。自分自身をピコリン星人に置き換えて、夢や願いをかなえている自分自身をつくるようにするよい。</p> <p>【共通事項】との関連 今までの経験をもとに形や色、材料の組み合わせなどを試しながら、自分の夢や願いをふくらませてつくりたい ピコリン星のイメージをもつ</p>	<p>材料の特徴やこれまでに経験したつくり方を生かして、表し方を工夫する。</p>	<p>自分の夢やあこがれ、してみたいといったテーマ、材料などから、表したいピコリン星の様子を思いつく。</p>	<p>ピコリン星人をつくり、夢のステージで紹介して展示したりすることに興味や関心をもつ。</p>